

第7回 北上川上流大規模氾濫減災協議会

1. 概要

北上川上流の減災に係る取組方針の一部見直しについて提案し、了承された。
北上川上流取組方針のフォローアップとして、各構成機関の取り組みについて紹介いただき、意見交換を行った。

2. 日時／実施状況

日時：令和4年7月27日(水) 13:30～15:00
場所：岩手河川国道事務所 2階大会議室 (WEB併用会議)
出席者：関係機関 約30名参加

盛岡市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、八幡平市、
奥州市、滝沢市、雫石町、岩手町、紫波町、矢巾町、
西和賀町、平泉町
東日本旅客鉄道株式会社、岩手県、盛岡地方気象台、
東北運輸局、北上川ダム統合管理事務所、岩手河川国道事務所

議事内容

- 1) 協議会規約の改定(案)について
- 2) 北上川上流取組方針のフォローアップについて
- 2) 今後のスケジュール
- 3) 情報提供
- 4) 北上川上流の減災に係る取組方針の一部見直し

3. 主な内容等

■北上川上流取組方針のフォローアップについて
代表事例の紹介を行った。

＜構成員からの主な発言＞

- ・ 総合防災訓練や出前講座、広報誌等により地域住民に対して水害リスクや避難に関する情報の更なる周知を図る。
- ・ 浸水想定区域内の要配慮者利用施設の内、避難確保計画が未策定の施設に対して、策定支援の取組を進める。
- ・ 東北水防技術競技大会への参加、北上川上流合同水防演習を実施し、水防技術の研鑽を積むと共に、演習成果を活かして災害時に迅速且つ適切に対応する。
- ・ 新たに洪水浸水想定区域の指定がされたことを受け、これらの周知を図るため、全世帯を対象にハザードマップを配布する。
- ・ 出前講座を開設し地域住民に対して防災知識の更なる周知を図ると共に総合防災訓練で自主防災組織や地域住民に水防資機材の説明を行い、水防知識を深めていく。
- ・ 新たな洪水浸水想定区域が指定された事を受け、要配慮者利用施設の避難確保計画に見直しを進めていく。随時避難計画の更新に係る支援を行っていくと共に、避難訓練等の指導などソフト対策を積極的に支援・協力を進めて行く。
- ・ 安全な避難行動のための取組として、防災行政無線のデジタル化の整備を進めていく。

